

第3回相生市総合計画等審議会

と き：令和元年6月5日(水)

18:00～

ところ：総合福祉会館201研修室

1 開 会

2 議 事

(1) 「目指すまちの姿」についてのワークショップ

3 閉 会

《提出資料》

【資料1】「目指すまちの姿」(事務局案)

【資料1：概要版】

【資料2】「目指すまちの姿」(記入用)

第3回相生市総合計画等審議においてご検討いただきたいこと

「政策の中身」の前提となる「目指すまちの姿・イメージ」の検討（前回意見）

前回の審議会におきまして、事務局案として行政の視点から「まちづくり目標」をご提示させていただきましたが、その内容が具体の政策の方向性に踏み込み過ぎていたことから、「政策を考える以前に、政策分野や市役所の組織にとらわれず、まず市民目線で相生市としてどのようなまちを目指すのかという『目指すまちの姿』を検討すべき」との意見をいただきました。

ざっくばらんに「目指すまちの姿・イメージ」を議論するワークショップ

そこで今回の審議会では、「この総合計画ではどのようなまちを目指すのかという方向性」に関して、委員の皆様、そして事務局も含め、おおまかなコンセンサス形成を図っていきたいと考えています。

そのため、全員でざっくばらんな雰囲気で見聞交換ができるよう「ワークショップ形式」で議論が進められれば、と考えています。

ワークショップの「たたき台」としての市民ワークショップ意見とその整理

ただし、審議会の時間も限られる中、ゼロから議論を始めることもできません。しかし幸いにも、平成30年8～9月に市民ワークショップを開催しており、参加していただいた市民の皆様から「相生市の魅力」や「相生市の課題」に関する意見をいただいております。

事務局では、そこでいただいていた意見（「相生市の魅力」（青字）、「相生市の課題」（赤字））をグルーピングし、「目標振り分け写真」のように「目指すまちの姿」の素案としてまとめてみました。

審議会ワークショップでの検証と議論

今回の審議会ワークショップでは、

- ① このようなグルーピングによる「目指すまちの姿」を「総合計画で目指すまちの姿」としてよいかどうか、
- ② 「目指すまちの姿」をどの政策が担当して実現していくかの組み合わせ（資料1概要版）は、これでよいか、

を審議会委員の立場から再検証、意見の追加・削除等の整理を行い、最終的に資料2によって審議会の意見を取りまとめていきたいと考えています。